

# ウィークリーニュースレター36号 2024

## <いよいよ49期へ突入！>

8月より株式会社豊吉は49期へ突入しました。ひとえにお取引していただく皆様のお陰でここまで来ました。実は…私の年齢が9月9日で49歳です。つまり会社と私は同い年です。今週は私が小学生の時に手伝ったお仕事のお話です。今なら完全にアウトなお話を3つご紹介します。

## <串刺しならぬ箸刺しフランクは手作りだった>

今は冷凍食品の定番の串刺しフランクフルト。30gから100gまで幅広くメーカーが生産しています。しかし40年前は違います。社員総出でフランクフルトを製造していました。小学生の私もその1人です。まず割り箸を勢いよく割って一本にします。解凍した冷凍フランクを手で真っ直ぐに伸ばして箸を刺します。刺したら包丁で3本から4本の切込みを入れてバットへ移します。コレを延々と繰り返し1日500本作る手伝いをしていました。小学生が刺したフランクフルトを市民プールで販売していました。

## <アメリカンドッグは魚肉ソーセージ>

アメリカンドッグも同様です。この当時アメリカンドッグのソーセージは魚肉でした。大量の魚肉ソーセージに箸を刺して切込みを入れます。これもバットに移して1日500本は作っていました。売店でこの魚肉ソーセージにアメリカンドッグミックスの生地をまわらせてその場で揚げます。今のように揚げるだけの状態の冷凍食品は有りませんでした。一から手作りしていたので写真のように表面がいびつでサイズも不揃いです。今の冷食よりも数段、揚げたてのアメリカンドッグが抜群に美味しかったです。これも市民プールで販売していました。



## <幻の snack 菓子スピンも小学生が揚げる>

右の写真の snack 見たことありますか？森永製菓が販売している「スピン」というコーン snack です。97年まで袋に入れて森永が販売していました。しかし40年前は右の snack の素をフライヤーに投入して調理しました。その調理を暇な小学生の私が揚げて袋詰めしていました。これも市民プールで販売していました。小学生の労働力をフル活用していた昭和は泥臭さを感じます。



## <今月は9月の当選番号確定！！>

2022年3月からスタートした納品書番号のおみくじです！今一度、ルールのご説明。納品書の番号が抽選対象の数字です。下の番号と一致した場合、納品書の金額から10%オフします。自動的にオフはしません。お客様から「当選しました！」とメールか電話、LINEでご連絡をいただくと確定です。申告の締切は翌月の1日が締め切りです。「52750」「52772」「52881」最後のチェックを忘れずに！！



株式会社豊吉 LINE 注文アカウント



キッチンカー開業セミナー



豊吉公式 Twitter



株式会社豊吉ホームページ